

住みなれたまちで安心して暮らしたい

第150号

あんしん しんらい よりそい 発行責任者 梅林 隆臣

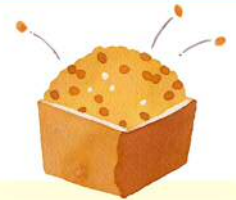
社会福祉法人
くまもと福祉会特別養護老人ホーム
たくまの里

たくまの里だより

熊本県熊本市東区御領1丁目13-26 (TEL) 096-382-3222 (FAX) 096-382-3173



節分

特2
2丁目
養目

2月4日(木)に2丁目で節分の豆まきを行いました。

スタッフの一人が赤鬼に扮し、もう一人のスタッフが「大変!鬼が来るよ!」と声をかけました。

鬼の突然の登場に驚く入居者が多くいました。中には怖がる方もいましたが、豆を渡すと一所懸命に豆まきをされていました。その後、鬼と記念撮影をする際には興味深そうに眺めたり、触ってみたりして最後には笑顔でピースサインをして鬼との写真を撮りました。

今年も厄を払い、福が皆様に来ると願いながらの豆まきでした。(上村)



デイサービス



「鬼は外、福は内」今年の節分は明治30年以来、124年振りに2月2日が節分でした。2月4日(木)デイサービスでは、厄除けでもおなじみのこの行事をいち早くコロナの終息と平穏な日々を願い豆まきを行ないました。職員が変装した鬼に利用者皆さんで豆を投げられている様子は笑顔も多く、とても生き生きとされている様子が見られました。(本田)

連携室ができました

今年2月より施設介護支援専門員の須崎と生活相談員の濱津の2名体制で連携室を開設いたしました。

連携室では入居者の相談や支援の一層の強化に加えて地域で介護を必要とする方やその家族への相談援助をおこないます。それぞれの専門性を活かし協力をしながら入居者やご家族、地域の方々が住みなれたまちで安心して暮らすことができるよう支援させていただきます。

(濱津)



濱津 須崎

リレー コラム



4丁目西
田原美樹

みなさん初めまして。

11月から4丁目西に入職しました田原美樹です。

私は体を動かすことが好きで、スポーツをしたり見る事も好きなため、県外まで行くこともあります。今は、コロナ渦で行く事が出来ませんが、早く収束してくれることを願っています。

たくまの里に入職して早4ヶ月が過ぎました。まだまだわからない事が多くご迷惑をおかけしている事も多々あると思います。まずは、自分ができる事を1つ1つ確実に出来るようにやっていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

次は、機能訓練指導員の松永さんにバトンを渡します。

コロナ対策

たくまの里では新型コロナウイルス感染症対策の為、様々な感染予防に取り組んでいます。入居者や利用者のケアに携わる職員は、不織布マスクの着用は当然ながらアイシールドやフェイスシールドも着用しケアに携わっています。また、ショートステイユニットやデイサービスでは利用者の座席にアクリル版を設置しています。他にも施設建設時よりウイルス除去に効果のあるオゾン発生器を設置しており、これまで開設から13年の間、入居者のインフルエンザの発生はほぼ見られていません。感染対策用品の充実に併せ、手洗い・アルコール消毒、こまめな換気など徹底し、安全安心に過ごしていただける環境作りを進めてまいりたいと思います。

(梅林)



オゾン発生器



アイシールド



座席のアクリル板

編集後記

日中はだいぶ暖かくなり春の花が咲き始めています。花を見ると、「幸せホルモン」が出るそうです。たまには花を眺めて心穏やかになるのもいいですね。(松永)